

展示室も見てから行ってみよう!

創造館を飛び出して、関連する地を訪ねるシリーズ第三弾。今回は、顔面付釣手形土器のふるさと、御殿場遺跡へ行ってみましょう。

その③ 御殿場遺跡

御殿場遺跡は、富県小学校の東側にあり、国の重要文化財である顔面付釣手形土器はここから出土しました。

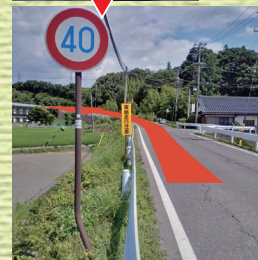
昭和41(1966)年、この地の開田事業に先立って緊急発掘調査が行われ、縄文時代中期中葉の住居跡5基、縄文時代中期後葉の住居跡11基、平安時代の住居跡3基、時代の判らない住居跡4基が検出されました。現在は長野県史跡に指定され縄文時代の竪穴住居を復原、展示しています。



「東小学校前」の信号



「虹のホール伊那」



② 道なりに進んで三峰川を渡り、「虹のホール伊那」を右に見て、左コーナーを駆け上がります。

① 伊那市街から中央橋を渡り東へ向かって約1km。「東小学校前」の信号を斜め右前方へ曲がります。

御殿場遺跡は、創造館から県道18号などを経由して南東へ約6km。車で20分程のところにあります。

虹のホール伊那

道なりに坂を駆けあがる。

東春近

原新田

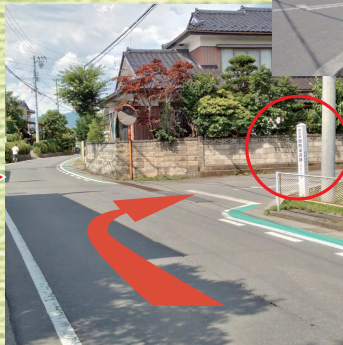
富県

富県小学校 富県小学校

御殿場遺跡



③ 富県小学校前の信号を左へ曲がります。



④ 最初のT字路を右へ。「県史跡 御殿場遺跡 これより200米」の標識があります。



●道が細いので注意して進行してください。右前方に縄文の復原住居が見えてきました。



⑤ 御殿場遺跡に到着です。近くでよく見たい方は、事前に伊那市教育委員会文化財係までご連絡ください。フェンスの鍵を開けます。



八月の蝶
飛ぶ木曾の木立哉。
西駒ヶ岳で見たアサギマ
ダラは今ごろ何処を飛ん
でいるのでしょう。

伊那市創造館 INA-CITY SOUZOU-KAN

〒396-0025 伊那市荒井 3520 番地
Tel:0265-72-6220 Fax:0265-74-6829
Mail:szk@inacity.jp

※ お車でお越しの方は、「いなっせ駐車場」をご利用の上、駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。

顔面付釣手形土器は、昭和41年御殿場遺跡の竪穴住居からほぼ完全な形で出土しました。今から約4700年前のものです。



伊那市創造館マスコットキャラクター